

平成28年度

事業報告書



一般社団法人

電動車両用電力供給システム協議会

Electric Vehicle Power Supply System Association : EVPOSSA

平成 28 年度 事業 報告

当協議会は平成 24 年 4 月に設立し、本年で設立満 5 年を迎えることができました。これもひとえに会員企業の皆様、行政及び関係団体の皆様の温かいご支援の賜物であり、関係各位の皆様方に深く厚く御礼申し上げます。

当協議会は設立来、活動の主目的である「電動車両用電力供給システムにかかる諸課題を議論し、必要な取り組みを実施する」を目的に積極的かつ円滑な事業運営に取り組んできました。

活動の基本方針として、平成 27 年度に策定した「EVPOSSA インフラビジョン」を基本方針に他団体要請の関連検討会・委員会への参画、行政(地方自治体含む)が主催する検討会及び協議会等への参画で EVPOSSA の認知度向上、AC 普通充電器インフラの普及に向けて、EVPOSSA 全体で積極的な活動に努めてきました。

平成 28 年度は「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」補助金の減額、次世代自動車の普及状況等の大きな環境変化により、AC 普通充電器の普及状況は過渡期に差しかかってきております。当協議会が独自に行っている会員企業を対象にした「普通充電設備の出荷自主統計」における充電ケーブル搭載 AC 普通充電器 (Mode3) の出荷台数は平成 29 年 3 月末現在で、前年度の 20.7% となりました。統計上も厳しい数字を表しており、今後は補助金に頼らない AC 普通充電器の普及が望まれますが、当協議会では、かねてより今後の環境変化を想定し、取り組みを推進しております。

平成 28 年度の主な活動成果は以下の通りです。

企画運営委員会では、「充電器の社会インフラとしてのあるべき姿の整理と情報収集」を主活動とし、「円滑な充電サービス実現のため社会インフラとしての適正な規模を見積り、EVPOSSA の事業計画立案や企画活動及び会員各社の事業企画立案に活用できるようデータ整備を行う。併せてサービス内容の提言を行う。」を目的に次年度の企画運営委員会および普及促進部会への取り組み課題へ反映しました。

技術課題検討部会では、行政及び関係団体の検討会、委員会に積極的に参画し、メンバーを派遣、電気設備学会「普通充電器 EMC 環境に関する調査研究委員会」への参画では「普通充電器 EMC 環境に関する調査研究報告書」作成に貢献しました。

普及促進部会では、平成 27 年度に引き続き「EVEX2016」に出展し、EVPOSSA の活動及び認知度向上に大きく貢献しました。

今後とも関係各位のご支援に報いるべく、当協議会では安全・安心・互換性が確保された AC 普通充電器の普及促進に向けて各種活動を更に加速・充実させてまいります。

本事業報告書においては、上記の活動の紹介を始め、取り組みの状況等を記載し、報告しております。

当協議会会員の皆様はもとより関係各位のご理解を頂き、これまでのご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後とも従来以上のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

1. 理事会・総会開催状況

(1)【第14回理事会】平成28年5月22日(金)

航空会館2階/204会議室

審議事項

第1号議案 平成27年度事業報告書(案)

第2号議案 平成27年度決算報告書(案)

第3号議案 役員任期満了に伴う役員改選候補者

第4号議案 平成28年度定時総会招集

第5号議案 新規入会

(2)【平成28年度定時総会】平成28年6月24日(金)

航空会館2階/201会議室

審議事項

第1号議案 平成27年度決算報告書(案)

第2号議案 役員任期満了に伴う役員選任

報告事項

報告事項1 平成27年度事業報告

報告事項2 平成28年度事業計画

報告事項3 EVPOSSAとCHAdemo協議会との新たな枠組み検討
着手結果の報告

(3)【第15回理事会】平成28年6月24日(金)

航空会館8階/801会議室

審議事項

第1号議案 代表理事選任

(4)【第16回理事会】平成28年11月28日(金)

航空会館8階/801会議室

審議事項

第1号議案 新規入会

報告事項

平成28年度上期運営状況

報告事項1 企画運営委員会活動状況の報告

報告事項2 技術課題検討部会活動状況の報告

報告事項3 普及促進部会活動状況の報告

- 報告事項 4 会員入会状況の報告
- 報告事項 5 上期収支予算書執行状況の報告
- 報告事項 6 事務局長辞任

(5)【第17回理事会】平成29年3月21日(火)

航空会館8階/801会議室

審議事項

- 第1号議案 平成29年度事業計画書(案)
- 第2号議案 平成29年度収支予算書(案)
- 第3号議案 会員種別変更申請
- 第4号議案 企画運営委員会及び検定委員会 委員長の選任
- 第5号議案 企画運営委員会 副委員長の選任
- 第6号議案 事務局長の選任

2. 委員会・部会活動状況

(1)【企画運営委員会】

当協議会の事業目的を遂行する理事会の補佐機関として、理事会提出議案(事業計画書案、収支予算書案、規程制定、改訂案等)の検討、協議会組織・運営に関する検討等で平成28年度には12回開催、また、企画運営委員会直下に「充電インフラWG」を立上げ11回開催、「ECHONET-Lite仕様拡張検討WG」を立上げ6回開催し、以下の活動を行いました。

活動内容

充電器の社会インフラとしてあるべき姿の整理と情報収集

2020年東京オリンピックに向けての充電器のあるべき姿の提言

上記、の活動内容について、国の充電インフラ補助金の大幅な減額等により、市場環境が大きく変化したため、を に包含し企画運営委員会直下の「充電インフラWG」のテーマとして活動を行いました。

電力自由化を見据えた新電力会社の市場参入に関する動向調査

経済産業省主催「エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネス検討会」(以下「ERAB検討会」という)に参画し、国の今後の取り組み等の動向等を注視しました。

国及び自治体、団体の検討会等への参加

【経済産業省】

ERAB検討会5回

ERAB検討会傘下「ECHONET Lite WG(EVPS)」4回

基礎充電研究会 2 回

バーチャルパワープラント研究会（以下「VPP 研究会」という）1 回

【大阪府】

次世代自動車普及推進協議会 1 回

次世代自動車普及推進協議会 EV 部会 1 回

【一般財団法人日本自動車研究所（以下「JARI」という）】

国際電気自動車シンポジウム EVS31 実行委員会 2 回

電池分科会 1 回

【一般社団法人エコネットコンソーシアム】

ECHONET Lite 海外普及推進委員会 EVPS SWG 2 回

主な審議事項等

第14回、第15回、第16回、第17回理事会議事案件の審議

平成28年度定時総会議事案件の審議

充電インフラWG発足審議及び主査の選任

EVPOSSA内「ECHONET-Lite仕様拡張検討WG」発足審議と主査の選任

平成29年度事業計画書(案)の策定および平成29年度収支予算書(案)の策定と審議

企画運営委員会及び検定委員会 委員長(案)の審議

企画運営委員会 副委員長2名体制及び副委員長(案)の審議

新規入会会員(ファブスコ株式会社・株式会社JM)2社の一般正会員への入会審議

事務局長辞任に伴う、新たな事務局長(案)の選任審議

EVPOSSA内「ECHONET-Lite仕様拡張検討WG」主査退任に伴う、後任 主査、副主査の選任審議

国及び自治体、関係団体開催の検討会・WG等への参加者の審議

会員種別変更申請の審議

経済産業省 ERAB 検討会傘下「ECHONET-Lite 電気自動車用充電器・充放電器仕様拡張検討 WG」参加審議と参加メンバーの人選

EVEX2016 展示会出展の審議

JARI 電池充電分科会

TG D0021「電気自動車用リチウムイオン電池・損傷欠陥電池の識別方法と取り扱い指針」回答審議

CEATEC Japan2016 コンファレンス講演(島岡 代表理事)参加の審議

CHAdemo 協議会との新たな枠組み検討着手結果の報告内容の審議(平成28年度定時総会での報告内容)

大阪府主催次世代自動車普及推進協議会 第2回 EV 部会参加者の決定
経済産業省主催「基礎充電研究会」参加及び参加者の審議
経済産業省主催「VPP 研究会」参加及び参加者の審議

- ⑳ JARI 開催事務局「国際電気自動車シンポジウム」組織委員会、実行委員会参加の審議及び参加メンバーの人選
- ㉑ JARI 主催「電池充電分科会」島岡代表理事の参加審議
- ㉒ 一般社団法人エコネットコンソーシアム主催「ECHONET-Lite EVPS SWG」への参加審議と参加メンバーの人選
- ㉓ 平成28年度充電インフラ補助金に関する説明会を開催
(経済産業省及び一般社団法人次世代自動車振興センターをお招きし、ご説明いただいた。)

WG等の活動状況

【充電インフラWG】

「充電器の社会インフラとしてのあるべき姿の整理と情報収集」を主活動とし、「円滑な充電サービス実現のため社会インフラとしての適正な規模を見積り、EVPOSSA の事業計画立案や企画活動そして会員各社の事業企画に活用できるようデータ整備を行う。併せてサービス内容の提言を行う。」を目的に WG を 11 回開催し、短期、長期視点での課題をまとめ、次年度の企画運営委員会及び、普及促進部会への取組み課題に反映しました。

活動のまとめ

「充電器の需要予測」を取りまとめることをミッションとして活動したが、EV/PHV が予想(期待)どおりの普及が見込めないこと、充電サービスの事業性が未確立なこと、家庭や勤務先での基礎充電の環境整備に様々な問題があること、充電インフラへの補助金予算激減などにより大前提とした 2020 年 EV/PHV100 万台の普及が見込めないとの結論に至りました。

上記を踏まえ、需要予測の優先順位を見直し、普及に向けた現状分析と課題抽出に主眼を置いた活動を行いました。

普及シナリオを様々な視点で議論し、充電器の普及に向けた短期及び長期での課題を抽出し、平成 29 年度の活動テーマへ反映する提案を行いました。

長期視点：企画運営委員会の次年度活動テーマに反映

短期視点：普及促進部会への次年度活動テーマに反映

【ECHONET-Lite 仕様拡張検討 WG】

経済産業省資源エネルギー庁主催「ERAB 検討会」において、ECHONET Lite の重点 8 機器がアグリゲーション対応機器として仕様拡張を行うことが決定し、EVPOSSA 内に「ECHONET-Lite 仕様拡張検討 WG」を発足し、WG を 6 回開催し以下の活動を行いました。

ERAB 検討会及び ERAB 検討会傘下「ECHONET Lite EVPS WG(EVPS)」

における検討内容等を WG メンバー間で情報共有を図りました。

電気自動車用充電器/充放電器、HEMS 間通信インターフェース等の変更仕様書(案)、AIF 認証変更仕様書(案)、試験仕様書(案)のとりまとめを行いました。

(2)【技術課題検討部会】

電動車両用電力供給システムのあり方、課題、新技術対応等を検討する部会として、平成 28 年度には部会を 12 回開催し、以下の活動を行いました。

第三者認証制度の課題解決と会員の認証取得の推進

互換性確保の取り組み継続

・トラブル情報の収集を行うことにより、互換性問題発生への注視を行いました。互換性に関するトラブル情報はありませんでした。

認証取得推進

外部委員会等への委員を派遣し、関連業界の動向をタイムリーに部会内に展開しました。

< 外部参加委員会 >

- ・電池充電標準化 WG/SWG・・・7 回出席
- ・ワイヤレス電力伝送普及インフラシステム・・・4 回出席
(産業競争力懇談会)

AC 普通充電器普及促進に向けた活動の推進

各種規格、基準等の改定に伴う意見募集への対応

1) 経済産業省

・充電設備設置にあたってのガイドブックの改定情報を得て、自主的に改定意見の提案を行いました。

2) 国土交通省

・公共建築設備計画 設計基準書の改定に伴う意見募集への対応を行いました。

各種 JWG に積極的に参加し、AC 普通充電器の普及促進への貢献

< 電気設備学会委員会への委員派遣 >

- 1) 普通充電器の EMC 環境に関する調査委員会・・・11 回
- 2) 電動車両用電力需給設備の課題等調査委員会・・・8 回

AC 普通充電器の大容量化の検討

- 1) 国内外車両メーカー8 社にヒアリングを行いました。
 - ・ニーズ整理及び課題確認を行い、6kVA までは特に課題はないとの結論に至りました。
 - ・会員企業の製品企画の参考とするため、EVPOSSA ホームページに報告書をアップしました。

充電インフラビジョンに基づく将来への備えの実施

被災地などへ運搬できる充電器の必要性の検討

- ・企画運営委員会「充電インフラ WG」が宮城県仙台市役所に被災地ヒアリングを行った結果、現時点では運搬できる充電器の具体的な要望はありませんでした。

充電器の施工標準化の検討

- ・施工に関する課題の調査・検討を行い、充電器運搬、現地施工、日常管理において想定されるトラブルとその対応例について、充電器設計者目線で設計参考資料として作成しました。

会員のための情報発信の充実

新たに 6 件の品質トラブル情報を収集し、会員企業への情報共有を図りました。

- ・トラブルへの対応として、平成 29 年度「EVP-T001 コンセントスタンド・コンセント盤 収納寸法ガイドライン」の改定を検討してまいります。

(3)【普及促進部会】

電動車両用電力供給システムにかかる、安全・安心・互換性が担保された普通充電器の普及を促進する部会として、平成 28 年度には 12 回開催し、以下の活動を行いました。

普通充電器の市場拡大

普通充電器の価値向上及び新たな市場創出

普及促進プロジェクトチームを発足し、市場創出活動を行うも平成 27 年度と比較して市場が低迷したことにより、充電器関連のビジネスの拡大には至りませんでした。

JARI 認証制度の認知度向上

JARI のイベントにおいて、JARI 認証制度を中心に資料配布及び説明等を行いました。

個別市場の課題解決・整備の促進

既存マンションへの充電器設置の必要性をマンション管理組合に説明を行うも理解を得ることができなかつたため、次年度も引き続き活動を行うこととしました。

勤務先充電普及ガイドラインの作成

充電インフラ補助金の適用の難しさ、従業員に対する公平性の問題などがあり、導入成功事例などを参考に引き続き作成に向けて検討を継続することとしました。

充電器の最適配置の推進

充電器利用実態情報を集約、設置を検討する目的で、部会長WGを発足し、行政及び大学研究室等にヒアリング、意見交換を行いました。

ユーザーの利便性の向上

ユーザー目線での情報発信

EVPOSSA ホームページに平成28年度充電インフラ補助金内容、充電器設置時の注意事項、V2Hの説明及びV2H機器の紹介、FAQ・用語集の追加情報等をあらたにアップし、ホームページの充実を図りました。

情報の集約とユーザーへの情報発信

会員企業を中心にトラブル情報の収集を行い、会員企業への情報発信を行うとともに充電設置情報サイトなどの口コミ情報などを入手し、トラブルの分析も行いました。

各社充電器及び充放電器（V2H）製品一覧の作成

会員各社の充電器及び充放電器、コンセント盤、コンセントなどの製品一覧を作成し、EVPOSSA ホームページにアップしました。

関係団体（企業含む）との連携

他団体・企業の取組み事例紹介及び情報交流

- ・一般社団法人日本配線システム工業会の講師を招き、EV充電の配線機器と関連規格等について講演いただき、意見交換を行いました。
- ・日本宅配システム株式会社（会員企業）のショールーム見学を行い、マンションにおける宅配ボックスと充電器の連動等について、意見交換を行いました。
- ・国土交通省の「出前講座」を活用して国土交通省担当官をお招きし、「国土交通省における次世代自動車の普及に向けた取組み」をご紹介いただきました。

EVPOSSA の価値向上

展示会出展の企画と出展対応

平成 28 年 9 月 28 日～30 日に開催された「EVEX2016」に一般社団法人次世代自動車振興センターと共同出展。EVPOSSA 会員企業 11 社に出展いただき、充電器及び充電器用コネクタなどを展示し、EVPOSSA の価値向上を図りました。

展示会セミナー及びパネルディスカッション企画と登壇

EVEX2016 セミナーにおいて、日本ユニシス株式会社（会員企業）がコーディネーターとなり、EVPOSSA が中心となってパネルディスカッションを行いました。

3. 会員の状況

会員数（平成 29 年 3 月 31 日）

幹事正会員 6 社 1 団体

一般正会員 22 社 1 団体

賛助会員 2 社

	幹事正会員	一般正会員	賛助会員	小 計
関東地区	4	13	2	19
東海地区	2	5	0	7
関西地区	1	3	0	4
九州地区	0	2	0	2
合 計	7	23	2	32

以上